

## 平成30年度各部の運営方針

部(局)名	財務部	部(局)長名	福井 浩
-------	-----	--------	------

### 【基本姿勢】

本市では、行財政健全化戦略に基づき歳入の確保や事業の精査、見直しに努めていますが、経済情勢や人口減少による市税の減少、社会保障費などの義務費の増大に加え、今後新庁舎建設などの必要不可欠な事業が控えており、依然、厳しい財政状況が続くことが考えられます。このような中、財務部では、引き続き歳入の確保を図り、将来計画を踏まえた効率的で持続可能な財政運営に努めるとともに、契約事務においては、競争性を確保しながら、より一層公平で適正な執行を行ってまいりたいと考えています。

### 【重点課題】

1	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営
	計画的な財政運営による持続的で健全な行財政基盤の確立				
2	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営
	市税の公平で適正な課税及び徴収				
3	政策目標	(5)	健全な行財政と市民主体のまち	施策目標	(2)市政運営、行財政運営
	適正な入札及び契約の執行				

### 【重点課題1】

**計画的な財政運営による持続的で健全な行財政基盤の確立**

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

健全な行財政運営を確立するため、歳出の抑制を図り、財政調整基金に頼らない収支の均衡を目指します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 平成29年度決算を検証し、不用額の発生要因の分析などを行い、次年度予算への対応を図ります。

② 今後の起債の発行と公債費の再検討を行います。

イ 達成目標

① 臨時的な経費を除いた歳出経費の圧縮を行います。

② 交付税に算入される優良な起債の選定を行うとともに、公債費の管理計画を見直します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	財政課事務費	財政課

**【重点課題2】**

**市税の公平で適正な課税及び徴収**

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

市税は、市の収入の根幹であり、市民サービスを賄うための貴重な財源です。課税客体を把握し、適正な課税を行います。また厳正な滞納整理を基にした収納業務により収納率の向上を図り、税負担の公平性を確保します。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

①	課税調査による課税客体を的確に把握し、公平で公正な課税及び徴収に努め、市税に対する信頼と税負担の公平性を確保します。
②	滞納額解消に向け、早い段階での納付相談や交渉を行うとともに、困難事案は、大阪府域地方税徴収機構と連携を密にし、不動産公売や差押の実施などの滞納処分により、滞納額の縮減に努めます。

イ 達成目標

①	平成29年度の収納率を超えることを目指します。
②	滞納繰越分の収入未済額の縮減を目指します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	固定資産税等課税事業、市民税課税事業、諸税課税事業	課税課
イ	市税収税事業、納付コールセンター事業	納税課

**【重点課題3】**

**適正な入札及び契約の執行**

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

契約事務における透明性・公正性・競争性などの確保とともに、特に建設工事においては、元請業者及び一次下請業者に社会保険の加入を求める等、担い手の育成を視野に入れた入札を行います。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

①	建設工事の入札に参加する場合には、社会保険等の加入を条件にするとともに、受注者には、社会保険等未加入業者を下請人とししない旨の「社会保険等に関する誓約書」の提出を求めます。
②	入札及び契約内容の透明性を確保するため、入札等監視委員会を開催します。

イ 達成目標

①	建設工事の受注者には、1次下請業者はもちろんのこと、2次以下の下請業者においても社会保険等の加入を促進します。
②	入札等監視委員会からいただいた意見については、入札・契約制度改善検討委員会等に諮り、より公正・公平な入札契約制度を構築します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	契約検査課事務費	契約検査課